

令和6年1月16日

各関係機関の長 殿

弘前大学大学院理工学研究科長
岡崎 雅明
(公印省略)

大学院理工学研究科（強相関電子系分野）教員公募要項

1. 募集職種・人員 助教 1名
2. 任 期 なし
3. 所 属 大学院理工学研究科（理工学部数物科学科併任）
4. 専 門 分 野 強相関電子系と関連する物性実験分野
5. 担 当 科 目 理工学部：
電磁気学演習，基礎物理学実験Ⅰ・Ⅱ，物理学実験Ⅰ・Ⅱ，卒業研究など
大学院理工学研究科：
物性物理学に関連する特論など
教養教育：
自然・科学科目群，スタディスキル導入科目群など
6. 採用予定時期 令和6年10月1日以降のできるだけ早い時期
博士後期課程等に在籍中の方は，令和7年4月1日に着任いただいても差し支えありません。
7. 待 遇 (1) 給与については，国立大学法人弘前大学職員給与規程が適用になります。
(2) 労働条件については，弘前大学の定める規程等によります。
8. 応 募 資 格 (1) 博士の学位を有する，あるいは着任時までに取得見込みの方
(2) 大学院博士前期課程において教育・研究指導ができる方
(3) 外国人の場合は，学内諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有する方
9. 応 募 方 法 WEB 応募
JREC-IN Portal サイト (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>) から，応募書類をそれぞれ PDF 形式で電子化したファイル全体を zip 形式でアーカイブして提出してください。
10. 応 募 書 類 (1) 履歴書（写真貼付，高等学校卒業以降の学歴，職歴，学会および社会における活動，賞罰など。なお，出産・育児や介護等にもなう研究中断期間がある場合には，中断の期間を履歴書もしくは別紙に記載してください。）
(2) 研究業績リスト（査読付き論文，全文査読付き国際会議プロシーディングス，

- 登録特許, 著書, 総説・概説, 招待講演, 受賞, その他に分類すること)
- (3) 主要論文3編以内
 - (4) これまでの主要な教育・研究および社会貢献の概要 (A4 1枚程度)
 - (5) 今後の教育・研究および社会貢献に関する抱負と計画 (A4 1枚程度)
 - (6) 外部資金獲得状況 (外部資金の種類, 名称, 代表者/分担者の別, 金額)
 - (7) 応募者に関する参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先 (氏名, 所属, 役職, 連絡先所在地, 電話番号, E-mail アドレス)
 - (8) 応募者の連絡先

11. 応募期限 令和6年5月31日(金) 24時【日本標準時】
ただし、令和6年5月1日以降、応募期限に関わらず、公募を終了することがあります。その場合は、事前に本学のホームページ (https://www.hirosaki-u.ac.jp/info/jobs/academic_staff/) にてお知らせします。

12. 選考方法

- (1) 書類選考
- (2) 応募者による発表 (模擬授業, 教育・研究に関するこれまでの実績と今後の計画・抱負) と質疑応答
- (3) 応募者に対する面接

※(2)(3)の詳細は別途通知します。オンラインで実施することがあります。
※選考の過程において、応募者周辺の方に意見を伺うことがあります。

13. 問い合わせ先 〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ (総務担当)
電話 : (0172) 39-3503, FAX : (0172) 39-3513
E-mail : jm3505@hirosaki-u.ac.jp

14. その他

- (1) 数物科学科には、教育コースとして数理科学, 物質宇宙物理学, および応用計算科学の3コースがあり、本件は物質宇宙物理学コースおよび応用計算科学コースの教育研究に対応する公募です。
- (2) 面接の際の旅費は原則として応募者の負担とします。
- (3) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください (<https://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/>)。
- (4) 弘前大学では、女性の方, 外国の方の積極的な応募を歓迎いたします。
- (5) 応募書類により取得する個人情報, 本公募による候補者の選考および採用時の人事, 給与, 福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり, この目的以外で利用または提供することはありません。
- (6) 応募書類は, 本学の規定に基づき一定期間保存後, 廃棄します。

以上